

# 加藤司フィールドワークゼミナール

Mission: 地域の活性化×マーケティング

## 2回生の活動内容

### ☆イベント班☆ DIY

加藤ゼミナールのイベント班では、地域の再発見、コミュニケーション地元愛の3つのコンセプトをもとに取り組みました。

9月に行ったサンサン祭りに続いて、地元の子供たちが商店街により足を運んでもらい商店街を身近に感じてもらうために、3月11日にホワイトデーイベントをやる予定です。それと同時に自分たちの活動の告知や次のイベントの予告を行いより集客を行います。



### ☆Squad☆

私たちのグループでは、東大阪市の特産物を用いることにより、商店街の活性化をはかろうと活動をしてまいりました。

当初の予定では、東大阪のサツマイモを原料とする焼酎を用いて活動を行っていくつもりでした。

しかし、残念ながら活動に必要な数を確保することができませんでした。そこで【空き店舗を用いて地域の方々が作成した小物などを販売する。】プランを来年度進めて参ります。



### ☆情報発信班☆

○情報発信班は前期にInstagramを開設し、後期も引き続き更新中

- ・前期 「Instagramでの小坂商店街内の店舗のPR」
- ・後期 「商店街で行われたイベント等の投稿」

今後の課題・・・投稿頻度の低下

系統change!

加藤ゼミ公式Instagramはここから

また5月13日には音楽やダンスを交えたイベントを小坂商店街で行う予定です。このイベントは本ゼミ生主体で一から作り上げるイベントとなっており、ゼミ生一丸となって準備を進めております。今までに無い新しい商店街の一面をお見せしますので、是非足を運んで頂けたらと思います！



@KOSAKA.OUC

## 3回生の活動内容

### ・うどん班

小坂商店街にあるケムケムうどんさんで小学生を対象としたうどん作り体験を行いました。小坂商店街でチラシ配りを行い、参加者を募集しました。うどん打ち体験や試食などを2部に分けて開催しました。このようなイベントを継続して行うことで商店街の活性化に繋がると感じました。

### ・イベント班

イベント班は地域活性化や、大学生と子供たちの交流を深めることを目的として小坂商店街のサンサン祭りに参加しました。実際にぶよぶよボールすくいを行い、地域の子供たちの喜んでもらう姿を見ることができたので、企画の目的を果たすことができました。

### ・こーばへ行こう

こーばへ行こうとは、東大阪市の工場をプラットフォームとして、企業と地域の交流を深めることによって地域の活性化を図るイベントです。普段は立ち入ることのできない東大阪市の町工場を開放し、オープンファクトリーや工場見学などのイベントを行っています。このイベントを開催することによって、東大阪市の伝統ある町工場を全国的に発信できるきっかけになります。私たち加藤ゼミナールでは、いくつかの班に分かれて「こーばへ行こう」の活動に参加しました。当日のスタッフとしての参加以外にも、当日のイベントでのマルシェの斡旋などを行いました。



### その他の活動

11月20日に行われた「こーばへ行こう！」にてオリジナルブーケを作るワークショップを開催しました。その際に使用したお花は、小坂商店街にあるお花屋さんから提供していただきました。情報発信班が作成した「Hey! siri」などによる商店街の周知にも力をいれ、利用者増加を促すよう尽力しました。地域の方々と交流することにより学生と地域の結びつきが強くなりました。